

2024年度(令和6年度)ケーブルテレビ栃木

放送番組審議会 議事録 (ゆうがおチャンネル)

1. 開催日時 2025年2月17日(月) 13:30~14:30

2. 開催場所 上三川町 ORIGAMI プラザ 学習室2

3. 出席委員 審議委員総数 11名
出席委員数 10名(随行3名)

■出席者(敬称略)

坂村 哲也 副会長(下野市長)
星野 光利 副会長(上三川町長)
赤羽根 信行 委員(壬生町商工会 会長)
鯉沼 崇 委員(石橋地区消防組合消防本部 消防長)
高山 祐子 委員(壬生町女性団体連絡協議会 会長)
舘野 弥生 委員(下野市男女共同参画推進委員会 委員)
猪瀬 正則 代理出席(下野市商工会 事務局長)
本橋 充夫 代理出席(石橋商工会 事務局長)
山崎 一生 代理出席(下野警察署 生活安全課長)
谷口 拓也 代理出席(壬生町総務部総合政策課秘書係主幹兼秘書係長)

■ケーブルテレビ株式会社 出席8名

高田 光浩 (代表取締役社長)
中沢 利樹男 (常務取締役)
杉山 知也 (下野センター局長)
安生 恵子 (コンテンツ部地域プロモーション課 課長代理)
田部井 肇子 (コンテンツ部地域プロモーション課 係長)
小林 満那子 (コンテンツ部地域プロモーション課 主任)
麥倉 和充 (コンテンツ部地域プロモーション課 主任)
片岡 宗介 (コンテンツ部地域プロモーション課 主任)

4. 報告事項

【全体】

- (1) 新委員の委嘱に関する報告
- (2) 放送エリア及び加入状況に関する報告
- (3) ケーブルテレビ(株)の取り組みに関する報告
- (4) 前回の審議会での指摘・進捗報告

質問・意見	なし
-------	----

【コミュニティチャンネル関連】

- (1) 2024年度の取り組み
- (2) チャンネル構成
- (3) 主なレギュラー番組
- (4) 主な特別番組

質問・意見	なし
-------	----

5. 議事

- (1) ご視聴番組に対してのご意見・ご質問

1. 石橋高校甲子園初出場特別番組「盛夏 ～石橋高校の20日間～」

【委員】 学童野球や地域の商店など地域のいろいろな人が応援する様子を取材した。石橋高校においても財産となったと思う。より多くの人に見てもらいたいと思うが、後から誰でも見ることができるのか？

【CATV】 関係団体との取り決めから、コミュニティチャンネルでの放送のみとなる。現在のところ再放送の予定はない。

2. 見て聞いて得するテレビ うらら

【委員】 テレビでの取材は集客につながる。中小企業の活性化の観点からも、引き続き取材し、枠を広げて行ってほしい。

【委員】 「壬生お殿様料理」の紹介は、壬生町の歴史を視聴者に知っていただけるよい機会となった。今後も地域の特色を生かした、料理や農産物を紹介する番組を作ってほしい。

【CATV】 うららでのお店紹介、サークル紹介は、ケーブルテレビが取り組む地域活性化の役割の一つであると考え、紙媒体「コミチャンガイド」による番組の事前告知、テレビでの放送、そしてケーブルテレビへの加入の有無に関わらず番組を知っていただけるよう、地域ポータルサイト「ふらっとろーかる」での動画配信・店舗情報の掲載に取り組んでいる。今後更に、商工会様はじめ、各種団体の皆様から情報提供をいただき、地域にこんな会社があると住民にご理解いただけるよう内容の充実を図る。

- (2) コミュニティチャンネルに関する意見・感想

1. ライブカメラについて

【委員】 河川など災害時に危険な場所がわかるのは、行政としても高く評価している。今後、住民にもその存在を伝えていきたいと思う。

【委員】 交通情報も入れてもらおうと通勤通学に役立つ。

【CATV】 道路2か所、河川2カ所にカメラの新設準備を進めている。安全安心につながる場所があれば自治体等と連携を図りながら、今後もカメラの増設を検討していく。ぜひ情報提供を。また、河川の水位センサーを活用した水位グラフの導入を今後検討し、住民の避難行動につながるような情報発信に取り組んでいきたい。

2. 高校野球生中継について

- 【委員】 高校野球ファンとして感動した。地域の一体感、連帯感を醸成できる。情報が少ないなか、このような番組がケーブルテレビで放送されることはありがたい。引き続き取材を期待する。
- 【CATV】 現在、春、夏、秋の高校野球生中継をケーブルテレビで取り組んでいる。今後も、他の局では取り上げられない試合等、皆様のご期待に応えられるよう関係団体とも協議しながら今後もしっかりと取り組む。

3. その他 コミュニティチャンネル全般について

- 【委員】 番組審議会以外で、視聴者からどのような意見があるのか
- 【CATV】 ケーブルテレビ加入者向けアンケートが毎月 1,000 通程度あり、番組について例えば、特定の番組の音が小さいとか、もう少し工夫した撮影を、といった意見が寄せられることもある。都度、情報共有し改善に努めている。
- 【委員】 ケーブルテレビの取材スタッフは、地上波のニュースとは違い、まさに「地元を応援しよう」という目線で撮影していると感じる。まさにコミュニティ。好意的に受け止めている。そのスタンスは譲らないでほしい。
- 【委員】 ほかの自治体のイベントについて、住民は意外と知らない。イベントの事前告知の放送はしているのか？
- 【CATV】 イベントは多くの参加者があってこそ地域の活性化につながる。取材は多いが、告知はまだ足りていないと考える。地域のたくさんの方に参加していただけるようイベント告知の場を増やしていきたい。

以上